

平素より、本学学生の就職につきましては、格別のご高配を賜り誠に有難うございます。

福山大学は、地域で活躍し、地域から国際社会につながる未来創造人の育成をミッションとして、一人ひとりの学生に対するきめ細かい教育を初年次から行っています。就職においては、全教職員が一丸となって学生一人ひとりの職業人としての能力向上に努めております。

つきましては、ご採用計画に本学学生を加えていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

福山大学 就職委員長 藤原 美樹

学科原稿テーマ ①：学科ではこんな勉強をしています ②私たちはこのような人材の育成を目指しています

経済学部

経済学科

総合経済コース

① 経済の仕組みや政策がどのようにして働くかを、ミクロ経済学、マクロ経済学を中心に学びます。

② 経済学を基礎から応用へと系統的に学び、社会に幅広く対応できる人材を育成しています。



▲SDGs・カーボンニュートラルの学会シンポジウム

▼ブルームバークのチャート機能



金融経済コース

① 金融システムやファイナンスを中心に「金融市場を見る眼」、「現代経済を見る眼」を養います。金融の身近な役割を知り、世界経済をも動かしている現状を体験します。

② 金融の果たす役割や効果に対する理解と専門知識を持った実践的な人材を育成しています。



▲日経STOCKリーグ特別賞受賞！

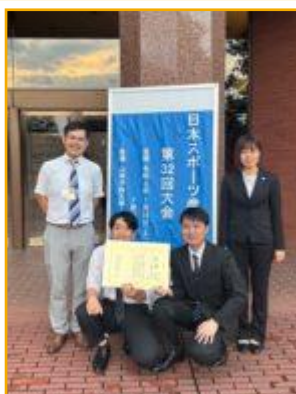
▼オープンキャンパスでの金融に関する講義風景



スポーツマネジメントコース

① スポーツ業界の特徴や、関連企業の経営について、スポーツを広い視点から学びます。

② スポーツ理論やスポーツ産業のあり方やマネジメントについて学び、不屈でチャレンジ精神を持った人材を育成しています。



◀スポーツ産業学会にて学生コンペ最優秀賞受賞

▼スポーツマネジメント論 講義風景



国際経済学科

① 経済学および国際経済学の基礎理論を習得するための科目に加えて、欧米、中国、アジアの三つの経済圏のうちの少なくとも一つに関して深い理解を得るために、さまざまな科目を開講しています。また、本学科は、グローバルに活躍できる人材を育成する目的から、英語や中国語を4年間にわたり切れ目なく学習できるような科目も多数設けています。



▲バリ島マングローブ植樹ボランティア

▼国際経済学演習 セミ風景



② グローバルな視点をもって民間企業で活躍し、地域経済の発展に貢献できる人材の育成を目指します。そのためにトップ10カリキュラムをはじめとする海外研修などアクティブラーニングを多く取り入れ、社会人基礎力を養成しています。



▲トップ10 in New Zealand

税務会計学科

①税務会計学科では、**ビジネスマネジメントコース**と**備後経済コース**の2つのコースを設定しています。学生たちが、経済学のみならず、「経営戦略論」、「経営組織論」などの経営学の分野、「財務会計」、「法人税法」など会計関連科目について、バランス良く幅広い知識を修得し活用することができるよう多くの科目を設定しています。さらに実務に役立つ教育として、「備後経済論」では、実際に地元企業経営者等を講師として招き、経営理念等を話していただきながら地元経済および企業への理解を深めてもらっています。



▲地域調査（見学）



▲地域調査（グループワーク）



▲簿記の対策講座

②税務会計学科では、学生たちの資格取得にも力を入れています。特に社会に出てから実務に役立つ簿記については、日商簿記対策講座を設け、学生たちの資格取得のサポートを行っています。

税務会計学科では、このような多様なカリキュラムを通して、備後地域はもとより全国の中小企業の発展に貢献できる人材を育成および輩出しています。

人間文化学科



▲「地域文化研修」一栗根の街を歩く

①言語・文学・歴史を三つの柱に、自分の進路や興味・関心に沿って幅広い教養を身につけます。また、発表や議論を中心とする授業では、問いを見つけ、丁寧に思考することに努め、自分の言葉で表現する力とプレゼンテーション能力を磨いていきます。そして、4年間の学修の集大成として、各自が自由に選択したテーマをもとに卒業論文を執筆します。

②言語・文学・歴史(=人間文化)が人間とその社会において持つ重要性を理解し、コミュニケーション能力と豊かで普遍的な教養を身につけた上で、それらを実際の生活や仕事に活かし、「自分の生き方」を柔軟に切り拓いていける社会人を育成しています。



◀授業風景



◀教育実習の模擬授業

心理学科

① 人々の心の健康の保持増進に寄与するために、心の働きや行動について、国家資格「公認心理師」に対応したカリキュラムで総合的に学びます。また、地域での多彩なボランティア活動や企業との共同研究を通じて身に付けた対人援助に関する専門知識やスキルを用い、個人、地域、社会の問題を主体的に解決する力を修得します。

▼地域安全マップ作製指導員養成 ▼こども園との連携による子育て支援活動



▲サイバー防犯ボランティアのコンテスト表彰式



▲広島県立歴史博物館との連携によるお化け屋敷

▼高校での暴力防止授業



② 心理学の理論と実践をバランス良く教育し、コミュニケーション能力と他者支援の実践力を備えた人材を育成しています。心理学検定やメンタルヘルス・マネジメント検定の資格取得を支援し、卒業時に認定心理士も取得できます。また、ボランティアや地域連携活動を推進し社会常識を持った活力あふれる人材を育成しています。



◀ 駒の浦 de ART 準備中



ドローン操作実習▲



授業風景▼



① 情報の伝え方や伝わり方といったコミュニケーションの基礎からインターネットやSNSの活用など最新の情報メディアについて学びます。また、メディア表現（映像・CG・Web・ゲーム・写真・ポスターなど）に関する演習で多彩な表現方法を学びます。学びの実践例としては、学生自身が企画・運営する映画上映会などを行っています。

② 多彩な演習や自主的な活動を通じて、企画、調査、表現、発想、プレゼンテーションなどの実践的な能力を有した地域企業の広報活動全般に寄与できる人材を育成しています。

就職関連行事



BINGO JOB LAB

企業懇談会

合同企業説明会

ジョブサミット

電気電子工学科

※スマートシステム学科から令和6年4月名称変更します

①令和6年度より学科名称変更！

旧学科名は漠然としたイメージが強く、学科の人材育成や研究内容を適切に周知できない状況にありました。このため学科設置の基本理念に立ち返り、「電気電子工学科」に名称変更します。

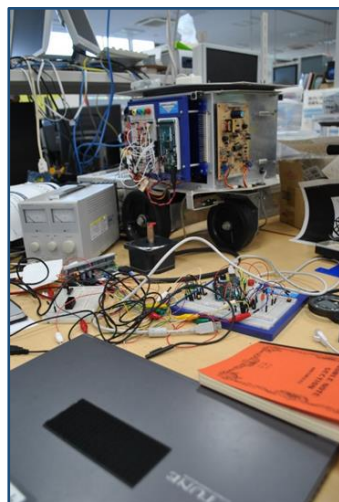
令和6年度卒業生より電気電子工学科ですが学習内容の変更はなく、電気・電子工学をベースに、センシング、通信、コンピュータ、制御、マネジメントなどの幅広い工学を学び、実験や実習をとおり「ものづくり」のできる知識・技能を学んでいます。さらに、課外活動にも積極的に参加しています。



モータ制御システム開発実習



ETロボコンへの参加〈課外活動〉



リバーエンジニアリングと改造

②「なぜ必要なのか」、「どのような仕組みなのか」、「どのように安心安全な暮らしに役立たせるのか」、「どのように作るのか」を考えるための知識を持ち、実際に試してみることで育成人材を育成しています。

また、1、2年生で基礎科目を学び、3年生からは **電気工学コース** と **電子システムコース** に分かれることで、全体の俯瞰と専門分野での技能発揮を両立する社会人を育成します。

建築学科

① 建築学科は、建築の計画、設計、環境、構造全般の**建築コース**と福祉や医療を含めた**生活環境デザインコース**の2コースのいずれかを選択し、専門的スキルを身に付けます。

学内の学習だけでなく、見学会や学外実習で建築空間を体験します。

② 建築学科は、住まい・くらし・環境・社会・地域再生・街づくり・福祉・建築・インテリア・家具、そして快適性・安全性・耐震性といった建築が関わる幅広いジャンルで活躍する人材の育成を目指します。

4年間の学修の集大成として、卒業設計展が開催されました。

また、建築学科の女子学生を対象としたキャリア教育プログラムには「びんご建築女子」の活動があり、本年度は「夏休みこども模型教室」を開催しました。



▼びんご建築女子「夏休みこども模型教室」



▲▼建築学科卒業設計展2023



情報工学科



▲みらい工学プロジェクト(UXデザイン)

② 演習授業や資格取得サポートを充実させることで、知識、技能、問題解決力、コミュニケーション力を備えたソフトウェア技術を身につけ、グローバルな視点と高い倫理観を持って地域社会の発展に貢献できるIT分野のスペシャリストを育成します。

① 1年次ではコンピュータやプログラミング、ネットワークなどのITの基礎を学びます。2・3年次ではJavaプログラミング、データベース、セキュリティ、ソフトウェア設計といった重要技術を学びつつ、論理回路、CG、並列分散処理、AI、Webプログラミング、画像処理といった興味に応じた専門科目を選択します。4年次には各テーマに沿って卒業研究に取り組みます。



▲プログラミング応用演習

機械システム工学科

① 世の中には自動車やポンプ、テーブルリフターなど、様々な機械が存在します。機械システム工学科では、これら機械全般の設計や生産、メンテナンスに係わる技術者に必要とされる基礎学問に関する講義や実験、演習などを行っております。また、3次元機械設計技術(3D-CAD)を活用した実習も行っております。

② 機械技術者に必要な基礎学問を着実に身につけながら、「機械に触れながら機械を理解する」ことや「本格的な設計開発を体験する」、「資格取得にチャレンジする」ことによって、機械に係わる科学技術に精通し、科学技術の革新を支える実践力のある有能なスペシャリストの育成を目指します(本学は自動車整備士の認定校)。



▲CAD/CAMシステム



▲モノづくり実習



▲ターボデジタルデザイン

生命工学部

生物科学科

※生物工学科から令和6年4月名称変更します

① 生き物を学ぶと言ってもDNAのような小さな世界から、生態系のような大きな世界まで多様な分野が存在し、生き物の理解には幅広い分野の学びが必要です。生物科学科では、動物、植物、微生物を対象に、生化学から生態学まで幅広い視点で生物を理解するための知識と技術を養います。



◀学外実習
（果樹栽培加工
／ラオス研修）

▶実験・実習1（環境分析、生物資源・生産、微生物、生物科学特別実験）



▼実験・実習2（生物多様性、遺伝子科学、バイオ情報処理）



② 自然と共生する社会、健康な社会、持続可能な社会、発展する地域社会、そして、地球にやさしい社会、どれをとっても生物の理解なしには達成できない社会です。

【生き物を学び豊かな社会をつくる】、それが生物科学科の目標です。アクティブ・ラーニングで実験・実習重視のカリキュラムに取り組み論理的思考力を、また共同作業をとおして、コミュニケーション力を培います。

健康栄養科学科

※生命栄養科学科から令和6年4月名称変更します

①食を通して人々の健康を支える管理栄養士を養成します。体のしくみや食品に含まれる栄養素についての知識を基礎とし、栄養指導、食品調理、食品加工、給食の分野で食品による健康の維持増進を図ることを学びます。また、学外実習を行うことで、自らの学びを深め、社会性や応用力を修得します。



▲おいしさには彩りも大切



▲学外実習で社会性と応用力を修得



▲考案レシピを衛生に気を遣いながら提供

②食品衛生監視員・管理者の任用資格の取得可能です。卒業後の多様な進路に対応した「臨床栄養コース」「食育・スポーツ栄養コース」「フードサイエンスコース」を設置し、専門性と問題解決思考力、そして温かい人間性を備えた人材を育成します。管理栄養士・栄養士職としての職場だけでなく、食品製造、化学や環境関連の企業において、商品開発や営業、品質管理をすることができます。

海洋生物科学科

①4つのコースを設定し、各専門科目に立脚した教育を行っています。各コースでの学びを通じ、専門知識と技術を修得します。

「資源利用育成」コース

海洋生態系の生物多様性を守り維持しつつ、海洋食糧資源の効率的な生産方法の確立を目指します。

▶ 福山大学のシロギスブランド「びんごの姫」



▲「びんごの姫」

▼「びんごの姫」の握り寿司



「フィールド生態環境」コース

沿岸環境とそこに棲む生物の生態を探り、海洋生物資源の持続的利用を目指します。



◀ 地曳網調査

▶ マリンバイオセンター水族館



魚介類の飼育・繁殖ならびに水質管理技術の確立を目指します。

「アクアリウム科学」コース

◀ 海洋水産食品科学



食品の機能や開発、衛生管理、製造方法など、食品に関する専門知識と技術を学びます。

「水産食品科学」コース

②海洋環境と生態系の保全や、海洋生物資源の持続可能な利用に主体的に取り組み、循環型社会の構築に貢献できる人材を育成しています。

薬学部（6年制）

① 生命の尊さを認識し、生活環境を守り、疾病の予防・治療に積極的に貢献できる知識と問題解決能力を有する薬剤師になれるよう、コミュニケーション能力、社会に適応する能力、ライフサイエンスに関する幅広い知識と研究能力を身につける勉強をしています。

② 豊かな人間性と高い倫理観を備え、生命の尊厳と権利を尊重し、薬剤師としての確かな専門知識・技能とホスピタリティーの精神を持ち、医療や社会のニーズに対して強い責任感と創造力、探究心を持って対応し、向上心を持ち続け自らの能力と専門性をたゆまず高めていくことができる人材の育成を目指します。



▲課題研究

▼病院・薬局実務実習に向けた事前学習



2025年3月卒業予定者数（出身高校所在地別在籍者数）

2023年10月1日現在

地区	学部 学科	経済学部			人間文化学部			工学部				生命工学部			薬学部	計	総計
		経済	国際 経済	税務 会計	人間 文化	心理	メディア ・映像	電気 電子工	建築	情報工	機械シス テム工	生物科	健康 栄養科	海洋 生物科	薬		
中国	広島県	99	23	24	37	24	26	12	39	32	22	21	20	25	54	458	616
	岡山県	22	3	2	7	12	4	1	11	9	3	3	4	9	12	102	
	鳥取県	1		1	1	1								2		6	
	島根県	6	1	1	2	2	1	1	1	3	1			2	10	31	
	山口県	4	1			1	1		1		1			2	8	19	
四国	徳島県							1						4		5	59
	香川県	3				1			2	1				4		11	
	愛媛県	10	1		3	4	1		4	1	1		1	6	3	35	
	高知県					2	1		1	1				3		8	
近畿	大阪府													4		4	29
	兵庫県													4	1	5	
	その他	3			1		2		1					13		20	
九州	福岡県	1		1	1									5	5	13	49
	その他	6				2	1		1				1	9	16	36	
中部	愛知県					1						1		4		6	12
	その他													5	1	6	
関東		2			1									4	1	8	8
東北・北海道														4		4	4
その他										1			2		1	4	4
留学生			5	3	1		2									11	11
総計		157	34	32	54	50	39	15	61	48	28	25	28	109	112	792	

大学院	経済学	心理臨床学	電子・電気工学	建築学	情報処理工学	生命工学	合計
	2	9	1	1	1	1	15

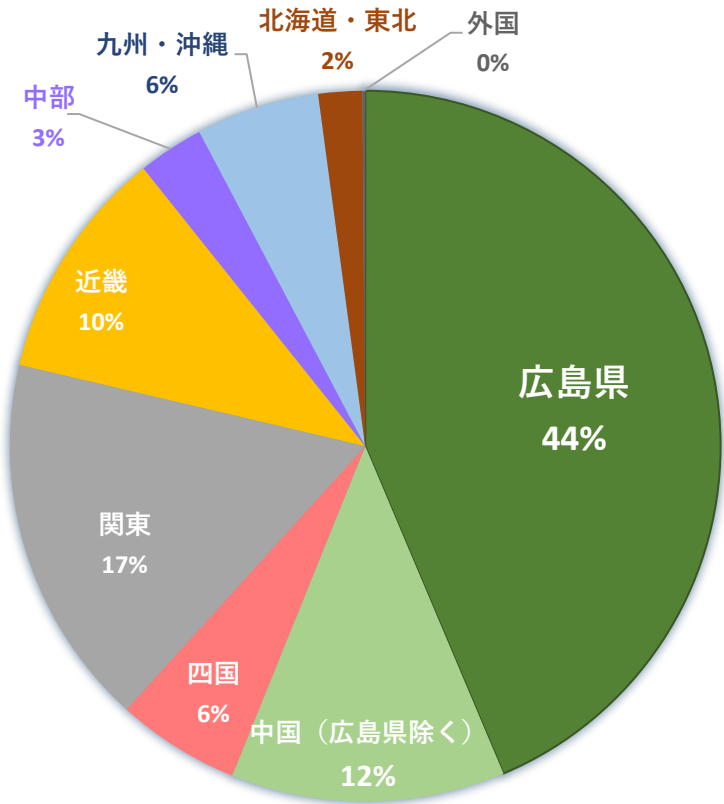
2026年3月卒業予定者数（出身高校所在地別在籍者数）

2023年10月1日現在

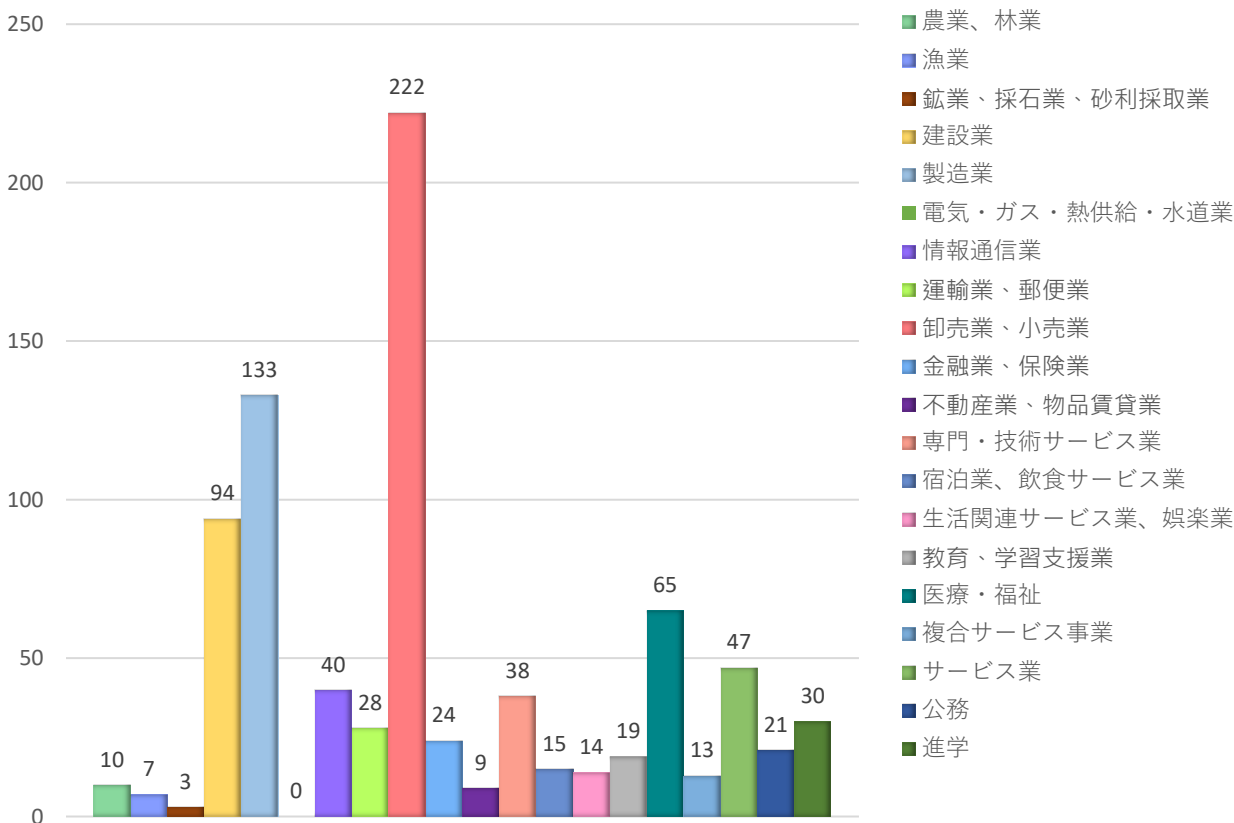
	経済学部	人間文化学部	工学部	生命工学部	薬学部	合計
広島県	158	86	116	52	58	470
岡山県	25	13	16	10	13	77
鳥取県	4	1	3		2	10
島根県	9	12	9	7	4	41
山口県	11	5	6	5	6	33
四国	12	11	10	18	5	56
近畿	5	2	2	19	2	30
九州・沖縄	10	3	3	19	14	49
中部	2	2	2	13	1	20
関東				5	1	6
東北・北海道	1			2		3
その他		1				1
留学生	10	2	5			17
合計	247	138	172	150	106	813

2023年3月卒業生 就職状況

全学部 地域別進路(本社所在地)



全学部 業種別進路



学事スケジュール(2024年-2025年)予定

2024年3月20日
2024年4月3日
2024年4月10日
2024年5月15日
2024年8月9日
～9月20日

学位記授与式
入学式
前期授業開始＊
開学記念日
夏季休業＊

2024年9月21日
2024年12月22日～1月4日
2025年1月31日～2月3日
2025年3月1日～
2025年3月20日

後期授業開始＊
冬季休業＊
一般入試＊
春期休業
学位記授与式

＊昨年実績

福山大学企業説明会

本学主催の説明会は、2025年3月卒業予定者対象は、2024年2月と9月頃を予定しており、2026年3月卒業予定者は、2024年11月～2025年2月の予定をしております。
メール登録がお済みでない事業所様は、下記URL(キャリアスCMS)より、エントリーをお願いします。

【 <https://cms.career-tasu.jp/corp/entry/s/03702> 】

【個別企業説明会】

学内での個別の説明会は随時実施しています。申込みは以下の流れになります。

- 1)お電話にて、希望の日程の打ち合わせをします。
- 2)次の内容を含んだA4サイズのポスターを作成し、求人票とともに送付ください。
①日時 ②場所(後日就職課よりお知らせします) ③事業内容 ④募集職種 ⑤対象学部学科
- 3)ポスター受理後、学生へ学生ポータルシステムよりメール配信および、掲示で案内します。
- 4)前日までに学生の申し込みがない場合は中止とさせていただきます。

求人のお願ひ

本学の求人票は、下記よりダウンロードすることができます。本学指定以外の求人票でも受け付けます。
貴社の会社案内、募集要項、説明会・選考試験日程を併せてお送りいただければ幸甚に存じます。

【 <https://www.fukuyama-u.ac.jp/job-career/#link7> 】

CAMPUS MAP



福山大学
FUKUYAMA UNIVERSITY

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL(代表) (084) 936-2111
TEL(就職課直通) (084) 936-1333
FAX (084) 936-2021
E-Mail : kyujin@fukuyama-u.ac.jp